

平成 28 年度第 1 回いきいき健康プランにつきん 21 推進委員会議事録

日時 平成 28 年 10 月 18 日 火曜日 午後 2 時から午後 3 時 20 分まで

会場 日進市保健センター 2 階会議室

出席者 <委員>

大澤功、大須賀恵子、早川真人、高木伸治、大野忠夫、齋藤信子、丸山勝司、
深津いさ子、花井祥雄、小川百合子、高野瀬吉康、林輝夫、中島衣代、伊藤日奈子
<事務局>

梅村光俊（健康福祉部参事）、小塚多佳子（健康福祉部次長兼健康課長）、伊東あゆみ
（同課主幹）、西尾直樹（同課保健企画係長）、木村文香（同係管理栄養専門員）、
福岡千勢（同係主査）、下田恭子（同係主事）

欠席者 <委員>

大矢健司、松田直子、小室勢子

(順不同)

傍聴の可否 可

傍聴者の有無 無

議事

事務局 健康福祉部参事があいさつをいたします。

(健康福祉部参事あいさつ)

事務局 議題(1)委員長・副委員長の選出についてです。

日進市附属機関の設置に関する条例施行規則第 3 条の規定で、委員長を委員の互選により選出することになっています。委員長の選出について委員の皆様のご発言をお願いいたします。

委員 委員長には愛知学院大学の澤教授を推薦します。推薦理由は、大学教授であるとともに医師であり、先回の任期期間も委員長を務めていただいております。引き続きお願いしたいと思いますがいかがでしょうか。

(委員の賛成)

事務局 それでは、委員長に愛知学院大学の澤先生にお願いします。

事務局 副委員長の選出につきましては、日進市附属機関の設置に関する条例施行規則第 3 条の規定で、委員のうちから会長が指名することとなっております。澤先生、副委員長のご指名をお願いいたします。

委員長 副委員長には、東名古屋医師会日進支部代表の早川先生をお願いしたいと思いません。

(委員の賛成)

事務局 それでは、副委員長は東名古屋医師会日進支部代表の早川先生をお願いします。

事務局 委員長、副委員長が決まりましたところで、委員長に一言あいさつをお願いしたいと思います。

(委員長あいさつ)

事務局 議題(2)からは大澤委員長に議事の進行をお願いいたします。

委員長 議題(2)平成27年度事業実施状況について事務局から説明をお願いします。

事務局 説明(資料1、2-1~4)

委員長 ご質問、ご意見はございませんか。

委員長 がん検診の受診率の向上のために、インターネットからの申し込みを開始したのですが、実際に受診者は増えていますか。

事務局 若い方中心に好評を得ています。休日明けの日には多数の申し込み通知が届くなど、申込者は増加したように思います。スマートフォンが普及し、気軽にできるからでしょうか。実施してよかったと思います。

委員長 他にご意見はありますか。

委員 肺炎は日本人の死因の第3位ですが、肺炎に対する予防活動はどのような対象を中心に取り組んでいますか。

事務局 高齢者肺炎対策については、平成26年から予防接種法に位置づけられた定期予防接種を実施しております。また、定期化以前に本市では任意予防接種として接種費助成を始めております。それら予防接種中心の予防活動にあわせ、老人クラブや地域サロン等で保健師から肺炎予防についての講話をしています。

委員 歯周病、口腔内管理などにとっても力を入れているようですが、このことは肺炎予防にもつながるのではないのでしょうか。せっかく計画に歯科保健が沢山出てきていますので、肺炎やプラークコントロールなども視野にいった歯科保健活動について表現を加えていくと更によく分かるのではないのでしょうか。

委員長 行政的には、生活習慣病対策と介護予防対策を別の部署が担当しているのではないのでしょうか。

事務局 介護予防という位置づけで口腔機能向上事業に地域福祉課が取り組んでいますが、健康課としても老人クラブや地域サロンなどの高齢者が集まるところで唾液の出るような体操を勧めたり、歯科検診を勧奨したりしておりますので、表現として歯周病対策の効果を工夫していきたいと思います。生活習慣病として大きく取り上げてはしないので検討していきたいと思います。

委員長 国としても、生活習慣病の年齢層と後期高齢者の健康問題は繋がりが良くないといわれていますので、日進市から先進的にそういった取り組みをしていただければと思います。他にご意見はありますか。

委員 高齢者肺炎球菌ワクチンの効果はどの程度の期間にわたり期待できますか。5年後に追加接種すべきでしょうか。

副委員長 肺炎球菌ワクチンは、かつては任意接種であり、一度打てば5年間は有効で一生のうちの1回しか打てないワクチンでした。肺炎球菌ワクチンを打てば肺炎にならないと誤解しがちですが、それは肺炎球菌による肺炎を予防できるだけであります。肺炎の原因は様々あり、肺炎球菌が原因の肺炎は頻度的には少ないものです。日本はワクチンに対して後進国で、病気になったら治療するというイメージの方が非常に多いかと思います。予防に対して非常に疎い国民性なのでワクチン対策が遅れていると思うのですが、肺炎球菌の情報が浸透するなかで追加接種ができるというように接種方法が変わっていったものです。インフルエンザのワクチン同様、肺炎球菌ワクチンを打ったら罹らないという認識は無くしていただいて、予防できることをしていくのがよいと思います。ある程度の年齢になったらワクチンを打たれるのがよいと思いますが、それだけでは肺炎を防げるわけではないので日々の予防が重要になってくると思います。

委員長 議題(2)平成28年度事業実施計画(案)について説明をお願いします。

事務局 説明(資料2)

委員長 様々な計画が実施中ということですが、何かご意見、ご質問があればご発言ください。

副委員長 ヘルピー健康だよりはどのように配布されていますか。

事務局 様々な形式で配布しています。平成 27 年度配布実績については資料 2-2 に示すとおりです。イベントで配布するほか、保健センターからの通知に同封したり、回覧したりしております。特に回覧は市民の反応がよいと感じております。

副委員長 ポスターサイズの物は、希望者に配布していますか。

事務局 ご要望があれば配布します。

委員 先日、回覧板が回ってきてヘルピー健康だよりを見ました。女性は回覧を見ますが男性は見ないと思うので、ちょっと勿体無いと思っています。回覧は見て回すため手元に残らないので、部数用意して置き置きできるとよいと思います。回覧は良い方法だと思いますので、更に男性が見ることができるといいと思います。

事務局 参考にさせていただきます。

委員 にっしん健康マイレージの普及状況はいかがですか。

事務局 10 月上旬時点で約 130 枚の「まいかカード」を発行しております。「まいかカード」発行予定のものを含めると 150 件程度です。今年度の目標を 500 件としておりますので、皆様のご協力をよろしくお願いします。

委員 にっしん健康マイレージについて、7 月に「まいかカード」をもらい、ウォーキングをそのまま続けているのですが、その後のフォローをどのようにお考えでしょうか。もらったからいいや、ということで健康行動を止めてしまった人もいるのではないのでしょうか。今後どのように対応していくか、考えていただければと思います。

事務局 自身も挑戦して「まいかカード」を受け取ったのですが、この取り組みを通じて新しい習慣が定着してくると実践して思いました。皆様方も日々取組むような目標を立てていただき、それを継続することが目標になっておりますので、そのような使い方をしていただきたいと思いますと共に、その応援するための何かを市として考えていきたいと思っております。ご協力ありがとうございました。

事務局 挑戦してみた職員から、県内一円のチェーン店で定食を食べたらドリンクがついた、ショッピングセンターでミネラルウォーターを 1 本もらえたと聞いており、まいかカードを使って「いいな」という経験をしております。

委員 ウォーキングなら何メートル歩くのが常識的な水準なのでしょうか。三食きちんと野菜を食べるというのも具体的な程度が分からないのですが、挙げられている目標は日常にやっていることが多いのではないのでしょうか。例えば、毎朝子ども達と一緒に学校のある日は毎日歩くというのもポイントに入るのでしょうか。

事務局 この事業の対象は、健康に気をつけた生活を実践している方は勿論なのですが、健康に対する意識の低い方も対象にしています。日常的に実践されている方はそのまま継続していただければと思います。その人その人で目標があると思いますので、程度は必ずしもこれでなければならないとは考えておりません。まずは、意識の低い方は手軽にチャレンジできるよう「まいかカード」で特典が受けられることに興味を示していただき、ご参加くださればと思います。

委員 個人差があってもいいですね。

事務局 その方の体力などにあわせていただければよいと思います。

委員 私も「まいかカード」を持っています。まだ発行部数が 150 件とのことですが、なぜテンポが遅いのでしょうか。私達のグループは週 2～3 回運動をしているのですが、「まいかカード」をもらっていない人がほとんどです。どこで取りまとめているのか、などの PR が弱いと思います。その対策は考えられていますか。

事務局 今後、地域の中で健康づくりの取り組みをしている団体や、これから取組もうとしている団体を回っていくことを計画しています。にしん体操スポットもつどいの場の一つですが、つどいの場を回ってお話していこうと思っています。またある団体での周知の経験ですが、2 回、3 回と説明してようやくマイレージ事業そのものを知っていただいた、ということがあります。何度も繰り返し、集まっているところに行って説明することが参加者増加の鍵だと思っています。

事務局 チャレンジシートを驚くほど沢山の数を配布しています。チャレンジシートを掲載した保健センターガイドを全戸配布しておりますし、各団体など色んなところにもチャレンジシートを配布しておりますが、中身を開いて名前を書いていたところまでいかないとな人の心は動かないと思います。まずは名前を知っていただいて、そこからチャレンジシートを開くとこのようになっております、と地域の集まりで具体的な話ができればと思います。これから数が伸びていくのを期待しております。皆様もご協力ください。

委員 私達もやらなければならないですね。

事務局 委員の皆様から勧めただけだと心強いです。よろしく願いいたします。

委員 個別にチェックさせてチャレンジシートを書いていかないと取組まないのではないのでしょうか。実際に記入しようとする、こんなことを挙げてもいいのかと思いいポイントをつけることができません。今年健康診断したよ、など細かく聞いていかないとポイントにしてもいいのか疑問に思うので、周知の際にはそこまで配慮をお願いしたいと思います。

事務局 今までの周知の際にも、担当として同じことを感じております。実際に回る際には記入の部分まで触れていきたいと思ひます。ご意見ありがとうございました。

委員長 市長や議会は、健康の取組みに対してどの程度理解があるのでしょうか。

事務局 健康福祉部の最重要施策としてにっしん健康マイレージ事業を掲げています。幹部の会議で 500 件の目標であることも報告しており、また先日は中間報告をしております。部長が商工会にも夜間にマイレージ事業の説明に伺うなどの対外的な取組みも行っているところですよ。マイレージ事業は上司から部下へ興味のある人は必ず参加せよ、また市民から聞かれて分からないということがないようにと強く言っておりますので、今後は職員の参加が増えると思ひます。

委員長 健康づくり事業全体につきまして、どのように議会は考へているのでしょうか。財源の確保など推進委員会から提言してもよいかと思ひますがいかがでしょうか。

事務局 体操や減塩などの工夫をして生活習慣病の発症率が減ったという実績がある市町村が全国にいくつかあり、議会を通じて見に行っております。本市においても、健康づくりを先駆けてやらなければならないということで、まずは「健やかににっしん」を掲げた次第ですよ。実績としてはまだ出てきていませんが、体操スポットを増やすなどして市民の皆さんや、職域などに健康に注意していくこと、また自分の健康は自分で守らなければならないことを強く発信していこうと思ひます。

事務局 議会からは質問をよくいただきます。議員の皆様は健康部門にとっても関心を持っていただいております、がん検診、健康づくりについて必ず質問があるほどですよ。また市長においては、総合計画の中に健康部門が必ず入っているだけでなく、自身も健康に大変気を遣っており、市民にも健康で長生き、幸せな暮らしがしてほしいと常に申しております。非常に健康に関心を持っていると感じております。

委員長 市民が幸せになる、市民から支持される事業展開をしてほしいと思ひます。それではその他に移りますが、何かありますか。

事務局 特にございません。

委員長 用意した議題は全て終了しました。活発な議論をありがとうございました。

事務局 これをもちまして、平成 28 年度いきいき健康プランにっしん 21 第 1 回推進委員会
を終了いたします。

本日はありがとうございました。

(午後 3 時 20 分終了)